

第21期 メンバー募集のご案内

2021年12月9日(木) スタート

企業価値を高める“モノづくり”のための“品質革新”と“マネジメント向上”をめざす
品質保証部門の責任者・マネジャー・次世代リーダーによる相互啓発と共同研究の会

品質革新マネジメントフォーラム

開催にあたって

100年に一度のコロナ禍のパンデミックが引き起こした大きな社会変容の渦中であって、このところの円安の流れに沿って製造業の国内回帰が想定されつつあります。一方、SDGs、ESG等サステナブルなグローバル競争の中、あらためて“モノづくりの真髄である「品質」こそが企業価値を左右する大きなファクター”といえましょう。

当フォーラムは2000年の発足以降継続して研究討議活動を重ねてまいりましたが、第21期を迎えるにあたり、品質マネジャーの役割が益々増大する中で「攻めの品質」を合言葉に、新たな付加価値創造を目指し絶え間ないイノベーションに挑戦してまいります。熱意ある皆様のご参加をお待ち申し上げております。

*正式入会をご検討中の方は、第1回例会は無料で体験参加頂けます(要事前予約)。

開催期間

期間：2021年12月～2022年9月(全10会合)

日時：「年間プログラム」の開催日程に沿って開催(原則13:00～17:00)

開催：開催当初は「オンライン(Zoom)」のみの開催となります。

*状況により順次会場開催(東京都内の会議室)との併用開催を検討してまいります。

第1回例会

日時：2021年12月9日(木) 13:00～18:00

開催：オンライン(Zoom)

基調講演 『“品質こそ命”～モノづくりの真髄～』

オフィスM企画 代表/ジャパンフーズ(株) 監査役(元 オリンパス(株) 品質環境本部長) 松浦 強 氏

【オリエンテーション：前期活動報告/今期討議テーマのポイント・概要説明～課題意識共有など】



第2回例会

日時：2022年1月13日(木) 13:00～17:00

開催：オンライン(Zoom)

基本講演 『基本に立ち返って考えるQMS入門』

H2 Lab. 代表(元 富士フイルム(株) 環境・品質マネジメント部 技術担当部長) 原 博 氏

【希望テーマ別グループ討議 第1回】

希望テーマアンケートを実施後、各グループに分かれて、メンバー各社の現状と課題などを共有した上で各自・各社の知見・実践事例を持ち寄り、課題解決に向けた方策について、第2回例会、第3回例会以降、継続して集中討議を進めてまいります。



第3回例会

日時：2022年2月10日(木) 13:00～17:00

開催：オンライン(Zoom)

ゲスト講演 『CS向上とサービスの本質を科学する(仮題)』

松井サービスコンサルティング 代表(サービス改革の専門家/サービスサイエンティスト) 松井 拓己 氏

【希望テーマ別グループ討議 第2回】



本フォーラムの構成と運営要領

◆基本理念

本フォーラムは、参加メンバーの共同研究と相互啓発を通じて、品質革新に向けた実践方策、経営改革を目指した質の向上、人材育成等の諸問題を取り上げ、主体的にその見解と具体策を交流・討議し合うことを目的とします。

◆メンバー

本社・事業部・工場の品質保証部門、CSR／環境安全部門等の責任者・マネージャー・ご担当者を対象とします。また、参加メンバーはギブアンドテイクをモットーに主体的に研究討議に参加し、その成果はメンバー間で共有するものとします。

◆例会日と例会連絡

原則として「年間プログラム」の開催日程に沿って開催（13：00～17：00）

*Ex.13:00～15:00（ゲスト講演）／15:00～17:00（グループ別集中討議）

例会の詳細は、事前にEメールにてご案内を差し上げます。

◆運営幹事（会社名50音順）

*メンバーの代表として本フォーラムの活動にご協力頂くとともに、グループ討議の進行・運営サポートを頂きます。

香取 知氏 グローリー(株) 品質保証本部 品質保証企画部 品質管理G グループマネージャー

渡邊 淳氏 小林製薬(株) 信頼性保証本部 本部長

森馬 洋氏 住友化学(株) 情報電子化学品質保証室長

※ほか数氏ご依頼ご調整中

◆アドバイザー *本フォーラムの活動に対し、適宜アドバイス・サポートを頂きます。

松浦 強氏 ジャパンフーズ(株) 監査役／オフィスM企画 代表（元オリンパス(株) 品質環境本部長）

原 博氏 H2 Lab. 代表（元富士フイルム(株) 環境・品質マネジメント部 技術担当部長）

一柳 高人氏 MS2i 代表（元コニカミノルタ(株) 環境経営・品質推進部 品質推進グループ課長）

山田 透氏（元 コマツ 常務執行役員 品質保証本部長）

※10月末日現在

今期（第21期）のグループ討議・3つのテーマについて

グループ	討議テーマとポイント
A	本社部門・事業部門における品質保証部門の新たな役割 近年、企業を取り巻く環境は著しく変動しています。特にデジタル技術の進歩に伴うビジネス領域の変化や人材の流動性、世界的なサプライチェーンの変動など、認識すべき課題は多岐に渡っています。その中で「品質保証部門」の果たさなければならない役割は、どの様に変化し、どの様に对应していくべきでしょうか。当グループでは、企業の事業活動における「品質保証部門の新たな役割」について、事業環境の変化の視点から、皆様のご要望やご期待に応えるべく「ギブ&テイク」の実践により課題解決に繋がるグループ討議を進めて参ります。
B	商品企画・開発・生産プロセスにおける源流管理 昔から“品質は工程で作り込む”と言われていました。ISO9001はその仕組みを体系的に全工程に渡って構築することを目的としていますが、工程でも最初の部分、つまり商品企画から開発、生産工程設計から生産と、いわゆる“源流管理”をしつかりしていく事が大事です。本テーマについて、各社各自の課題や悩み、討議したいポイントを共有化し、その中から比較的共通の課題に対して情報交換による深掘りを進め、改めて各社へフィードバックできる仕組み、制度、ツールなどを見出したいと思います。
C	高い品質マインドを持ち、自己成長を続ける「品証人財の育成策」 周囲に良き影響を及ぼし、ビジョンを達成できる品証人となるには、確固とした品質マインドと自己を成長させ続けようとするモチベーションが大切となります。 日々、どのような対話・コミュニケーションをすることで、本人のやりがい・モチベーションを引き出すことができるのか。本人のやりがいにつながる「ビジョン浸透策」、成長を支援する「経験学習サイクル」などについて、理論的な議論だけでなく、育成策を実践しての「気づき」を含めて、我々マネジメントが意識し行動すべき内容にまとめたいと思います。

※参加人数によっては、テーマ変更やグループの再編、他グループへの移動をお願いする場合もございます。予めご承知おきください。

今期（第21期）の年間プログラム

開催日	内 容
第1回例会 2021年 12/9(木)	【基調講演】“品質こそ命”～モノづくりの真髄～ オフィスM企画 代表/ジャパンフーズ(株) 監査役 (元 オリンパス(株) 品質環境本部長) 松浦 強 氏 【オリエンテーション/前期活動報告/今期討議テーマのポイント・概要説明～課題意識共有など】
第2回例会 2022年 1/13(木)	【基本講演】基本に立ち返って考えるQMS入門 H2 Lab. 代表 (元 富士フイルム(株) 環境・品質マネジメント部 技術担当部長) 原 博 氏 【希望テーマ別グループ討議 第1回目】
第3回例会 2/10(木)	【ゲスト講演】CS向上とサービスの本質を科学する (仮題) 松井サービスコンサルティング 代表 (サービス改革の専門家/サービスサイエンティスト) 松井 拓己 氏 【希望テーマ別グループ討議 第2回目】
第4回例会 3/10(木)	以降のプログラムについて 参加メンバーの皆様の問題意識やグループ討議からの課題意識をもとに、運営幹事、アドバイザーと協議の上、適宜テーマ・ゲストを選定してまいります。
第5回例会 4/14(木)	通常例会 下記の構成で進めてまいります(時間配分は目安です)。
第6回例会 5/12(木)	13:00 15:00 17:00 ゲスト講演またはメンバーによる品質話題提供 ●品証体制を取り巻く今日的課題の把握と整理 ●先進の取り組み事例、アプローチ策 ●専門家による品質革新の新しい潮流、他 個別テーマに沿ったグループ集中討議 ●参加企業相互の事例交換 ●課題解決方策の徹底追求 ●他では聞けない知識の共有、他
第7回例会 6/9(木)	先進企業の第一線実務家や専門家等をお招きし、品質保証に関連する様々な視点からお話を伺います。その後、質疑・意見交換を通じて双方向のコミュニケーションを図ります。
第8回例会 7/7(木)	その他の活動 ●「合宿研究会」「企業・大学・研究機関等の見学会」なども検討してまいります。 ●日程等変更となる場合がございます。その際は速やかにご案内いたします。
第9回例会 8/18(木)	次回の最終例会での「討議成果報告」に備え、グループ別に集中討議
第10回例会 9/8(木)	各グループより討議成果報告と全体共有 ～今後の研究活動推進に向けて

* 上記は変更の可能性もございます。変更の際は速やかにご連絡申し上げます、あらかじめご了承ください。

例会	前期(20期)の活動経過
1	【基調講演】「品質向上とコスト削減を両立させる品質コストマネジメント」 早稲田大学商学学術院 教授 伊藤 嘉博 氏 【グループディスカッション/オリエンテーション/メンバー懇親会】
2	【見学会・現地講演】特種東海製紙(株)三島工場・Pam館の見学と意見交換 【合宿研究会】テーマ別グループ討議発足に向けての意見交流
3	【講演】「コマツにおける品質保証の考え方と実践」 コマツ シニア フェロー (品質担当) 山田 透 氏 【グループ別集中討議】
4	【ゲスト講演】「『設計力』こそが品質を決める ～1個たりとも不具合を出さない取り組み～」 (株)ワールドテック 代表取締役社長 寺倉 修 氏 【グループ別集中討議】
5	【アドバイザー講演】「顧客満足を効果的効率的に達成する組織作り ～競争優位のための全体最適なQMSの構築～」 オフィスM企画 代表/ジャパンフーズ(株) 監査役 松浦 強 氏 【グループ別集中討議】*オンラインと会場の併用開催
6	【ゲスト講演】「戦略としてのクオリティマネジメント これからの時代の“品質”」 前田建設工業(株) 常任顧問 (元 代表取締役社長) 小原 好一 氏 【グループ別集中討議】*オンラインと会場の併用開催
7	【ゲスト講演】「部品半減・コスト半減と品質保証部門の役割」 (株)コスト開発研究所 代表取締役社長 (元 (株)クボタ 技術部長) 三木 博幸 氏 【グループ別集中討議】*オンラインと会場の併用開催
8	【ゲスト講演】「プロジェクトの問題事例・失敗学から学ぶ「人づくり・組織づくり」 三菱電機(株) 設計システム技術センター 主管技師長 山田 佳邦 氏 【グループ別集中討議】*オンラインと会場の併用開催
9	最終発表会に向け、グループ別に徹底集中討議
10	各グループより1年間の研究討議成果についての発表会。終了後は懇親会

参加メンバーの声 (ご参加アンケート、コメントより抜粋)

- 参加メンバー各社がお持ちの課題、取り組みを聞くことができたことは有益だった。各社の業態、事業構成や規模、直面している状況などによって、悩みの深さや課題・取り組みへの重要度・緊急性、個々の課題への距離感に違いがあることは興味深かった。
- 他社の品質保証体制や開発プロセス等、貴重なお話を伺うことができ非常に参考になった。一方で、コロナ禍で対面での打合せがなくなり発言がしにくくなったことや懇親会の機会がなくなったことは残念だったが、想定外の下況下で他社様がどのように考え、対応されているかという生の声を聞いたことは非常に貴重な機会となった。
- 会社からは常に革新的な企画を求められ、そもそもの部分が忘れ去られがちだが、温故知新をベースに議論したことで、残しておくべき部分や逆にそうでない部分を整理できたと思う。
- 双方向の意見交換や各社の実施事例を深く確認することができ、自身の気づきや自社展開を行う上で大変参考になった。
- 「過去トラ活用、品質基準、内部監査…」等々、業種が変わっても皆さん同じような悩みを抱えているが、各課題に対する取り組みはそれぞれ異なり、どれも自社で展開すべきものであり、自身としてどう優先順位をつけて取り組んでいくのかが認識できた。
- 内部監査について「監査項目にKnow/Whyを記載する」「ベテランの力量を見える化する」などの新たな知見・考え方が得られた。
- 広い視点で物事を考える事を学べた。他社の状況を聞く事で、発想の転換ができ、社内に説得力のある提案を行えるようになった。
- コロナ禍でWeb参加が多くなり多くの討議がしづらかったことが残念でしたが、その中でも他社様の事例を具体的に教えていただけたのは、自社の品質保証体制を今一度見直す良い機会となった。

前期(第20期)ご参加メンバー一覧(主登録者および副登録者)*敬称略・順不同

グローリー(株)	品質保証本部 リテール品質保証部 品質保証1グループグループマネージャー	ニプロ(株)	信頼性保証本部 医薬・再生医療品質保証部 部長
小林製薬(株)	信頼性保証本部 品質保証監査部 部長	ニプロ(株)	信頼性保証本部 医薬・再生医療品質保証部
コマツ	シニア・フェロー(品質担当)	ヤマハ発動機(株)	CS本部 お客様品質統括部 コーポレート品質保証部
シーシーエス(株)	生産部門 製造部 兼 品質管理課 部長	ヤマハ発動機(株)	CS本部 お客様品質統括部長
住友化学(株)	情報電子化学品質保証室 室長	ポーラ化成工業(株)	品質監査部 袋井分室 課長
前東デバイスソリューション(株)	経営企画部 品質保証チーム シニアエキスパート	ポーラ化成工業(株)	品質監査部 課長
パナソニック(株)	ライフソリューションズ社 品質・環境部 品質企画課 主幹	(株)ポーラ	品質保証部 品質保証チーム 係長
富士フイルム(株)	ESG推進部 環境・品質マネジメント部 技術マネージャー	パナソニック(株)	ライフソリューションズ社 品質・環境部 品質企画課
ヤマハ(株)	品質保証部 グローバル品質戦略グループリーダー	イビデン(株)	生産推進本部 IMS推進G
オフィスM企画	代表(元、オリンパス(株))	ダイキン工業(株)	空調生産本部品質管理部
H2 Lab.	代表(元、富士フイルム(株))	ダイキン工業(株)	空調生産本部品質管理部
MS2i	代表(元、コニカミノルタ(株))	ダイキン工業(株)	空調生産本部品質管理部
グローリー(株)	品質保証本部 遊技・OEM品質保証部 グループマネージャー	(株)日立国際電気	品質保証本部 主任技師
グローリー(株)	品質保証本部 金融品質保証部 主任技師	ヤマハ(株)	品質保証部 品質評価グループ リーダー
宇部興産(株)	化学カンパニー 品質保証部 堺品質保証グループ グループリーダー	ヤマハ(株)	品質保証部 QMS企画推進グループ リーダー
宇部興産(株)	化学カンパニー 化学生産本部 宇部ケミカル工場 品質管理グループ グループリーダー	住友化学(株)	石油化学レスポンシブルケア推進部 主席部員
宇部エクスシモ(株)	品質保証部 部長	住友化学(株)	エネルギー・機能材料品質保証部 品質保証統括
サンスターグループ	薬事・品質保証部 品質保証グループ	住友化学(株)	レスポンシブルケア部 品質保証 主席部員
サンスターグループ	薬事・品質保証部 品質保証グループ	(株)クラレ	CSR・品質マネジメント部 主管
シーシーエス(株)	品質保証課 主査	(株)クラレ	エパール事業部 品質・技術統括部 品質保証グループ
コマツ	栗津工場 品質保証部 コンポーネント品質保証課 技師	(株)クラレ	繊維カンパニー クラリーノ事業部 品質保証課 課長
(株)村田製作所	生産本部 品質保証部 品質設計課	(株)フジシール	品質保証・環境推進部 部長
(株)村田製作所	調達企画管理部 調達品質・環境課	(株)フジシール	品質保証・環境推進部 品質保証グループ
YKK(株)	工機技術本部品質・環境室 品質保証チーム シニアエンジニア	(株)LIXIL	購買統括部 品質管理・プロセス革新部 部長
YKK(株)	工機技術本部品質・環境室 品質審査チーム	(株)LIXIL	購買統括部 品質管理・プロセス革新部 品質システムGL
小林製薬(株)	信頼性保証本部 品質保証監査部 日用品品質保証監査グループ 係長	丸善石油化学(株)	品質保証部長
小林製薬(株)	信頼性保証本部 ヘルスケア品質保証監査グループ 係長	(株)中北製作所	経営企画本部 技術支援室 室長
小林製薬(株)	信頼性保証本部 品質保証監査部 国際・桐灰品質保証監査グループ 係長	富士フイルム(株)	ESG推進部 環境・品質マネジメント部 マネージャー
		富士フイルムビジネスエキスパート(株)	経営管理本部 品質・生産性推進部 マネージャー

参加要領

【事業コード：210314】

参加料

1社1~2名様でご参加の場合(主登録者+副登録者①)

正会員	253,000円 (本体価格230,000円)	一般	286,000円 (本体価格260,000円)
-----	----------------------------	----	----------------------------

1社3名様でご参加の場合(主登録者+副登録者①+副登録者②)

正会員	308,000円 (本体価格280,000円)	一般	341,000円 (本体価格310,000円)
-----	----------------------------	----	----------------------------

- *各社派遣されるご人数様により、参加料が上記2通りございます。
- *合宿研究会、見学会、懇親会等を開催の場合は、別途実費を申し受けます。
- *分割お支払い等も承ります。お気軽にご相談ください。
- *期の途中での副登録人数の変更は応じかねます。予めご了承下さい。

体験参加について

第1回例会(12/9)は、入会ご検討中の方に限り、正式申込前の体験参加が可能です。
ご希望の方は、お申し付けください(人数制限がございます)。

申込方法

- (1) Web：企業研究会ホームページからお申込みいただけます。
「お申込はこちら」からお申し込みください。

品質革新マネジメントフォーラム

- (2) Eメール：下記担当者宛に以下をお知らせください。

- ①御社名 ②郵便番号/所在地 ③主登録者のお名前(ふりがな)
- ④主登録者のご所属お役職 ⑤主登録者のメールアドレス
- ⑥主登録者の電話番号 ⑦副登録者のお名前(ふりがな)
- ⑧副登録者のご所属お役職 ⑨副登録者のメールアドレス
- ⑩副登録者の電話番号

お申込み・お問い合わせ

一般社団法人 企業研究会 担当：小野原(おのほら)

TEL：080-1393-5593 e-mail：onohara@bri.or.jp

〒110-0015 東京都台東区東上野1-13-7 ハナブサビル
https://www.bri.or.jp/hinsitu/